

事前調整用景観配慮チェックシート（建築物）

建築計画において、以下の項目による景観配慮ができている場合は「はい」にチェックを、できていない場合は「いいえ」にチェックをし、備考欄にできない理由を書いてください。

建築物の景観配慮項目			
A 配置・規模	はい	いいえ	備考
適切な隣棟間隔や道路側への空地の確保など、ゆとりある景観に配慮した配置とする。			
周辺建築物の壁面の位置の連続性を考慮するなど、周辺の街並みに配慮した配置とする。			
B 形態・意匠・色彩	はい	いいえ	備考
建築物の形態・意匠・色彩は周辺の建築物等と調和したものとなるようにする。			
建築物が周囲に圧迫感を与えないよう、部分的なセットバックや、形態や色彩の分節化などの工夫をする。			
C 植栽	はい	いいえ	備考
接道部やエントランス周りを中心に積極的に緑化し、周囲から見て豊かな緑が感じられるような植栽の配置とする。			
敷地内に残る樹木はできる限り残し、それを活かした植栽計画とする。			
D 外構	はい	いいえ	備考
高さのある閉鎖的な塀はなるべく設けずに、生垣や植栽、低い塀や透過性のある塀などを用いる。			
道路に面する部分の外構は、魅力ある沿道景観の形成を図るため、舗装や門扉等のデザインを工夫する。			
E 附属設備・駐車スペース等	はい	いいえ	備考
エアコンの室外機や雨樋などの設備・配管は、周囲から見えにくい位置に配置するか、目隠しを設ける等により目立たないよう配慮する。			
駐車スペースは植栽や舗装の工夫により、緑豊かな住宅地との調和を図る。			
駐輪スペースやバイク置き場は周囲から見て目立たないようにする。			
ごみ置きスペースは、ごみが目立たないように配置やつくり等を工夫する。			
商業業務地で物干し場を設置する場合は、周囲から見て目立たないよう配慮する。			
自動販売機を設置する場合は、街並みに配慮した色やデザインとする。			

F 照明・夜間景観	はい	いいえ	備考
屋外照明は、暖かみを感じる色温度の低いものを基本とし、落ち着きや安心感がありまちの魅力を創り出すようなものとする。			
屋外照明は、まぶしさや点滅などによる不快感を与えないものとする。			
G 屋外広告物	はい	いいえ	備考
周辺環境との調和に配慮し、最小限かつ街並みに適した数・大きさとする。			
文字数や色数は極力少なくし、建築物と調和した色彩とする。			
照明は、夜間景観に配慮した落ち着きのあるものとし、点滅するものや光源が露出する装置類は使用を控える。			
商業業務地でデジタルサイネージ（大型ビジョンや電光ニュース等）を設置する場合は、強い光を放つものや激しい点滅を伴うものにはせず、街並みの魅力を創出するものとなるようにする。			